

旺文社 高校日本史 校正テスト

次の問題と解答・解説を見て、校正してください。内容はもちろんのこと、書体・文体・レイアウトなどすべての面で間違いを見つけ、訂正の指示を入れてください。

(史料文は、山川出版社『詳説日本史 B』、『詳説日本史史料集』などで確認してください。)

1 次の [] にあてはまる言葉を答えなさい。

- (1) 秋田県の [] 遺跡は、縄文時代を代表する大集落で、巨大な掘立柱建物群の跡が見つかっている。
- (2) 嵯峨天皇が機密漏洩を防ぐために設けた [] は、後に裁判も行うようになり、京の統治で重要な役割を担った。
- (3) 元は 1274 年の [①] の役、1281 年の [②] の役で日本に襲来したが、ともに暴風雨の影響で撤退した。
- (4) 江戸幕府は朝庭に対して、1615 年に [①] を定めて運営の基準を示すとともに、[②] を通じて幕府側の指示を伝え、統制しました。
- (4) 江戸幕府 10 代将軍徳川家斉による大御所政治の時代、関東の農村の治安が乱れたため、[] を設けて取り締まった。
- (6) 板垣退助・星亨らは、1874 年に [] を左院に提出し、自由民権運動の先駆けとなった。

2 図や資料を見て、あとの問い(1)～(3)に答えよ。

- (1) 左の図を見て、室町時代の織物について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 高機たかはたを使って木綿織物を織っている。
- ② 西陣織などの高級絹織物を織っている。
- ③ 問屋制家内工業の様子を示している。
- ④ 越後縮ちぢみなど、地方特産品の麻織物の織場である。

[]



- (2) 次の法令の内容およびこの法令が出された時代背景について述べた次の文 a～d について、正しいものを一つ選べ。

一、長崎表廻銅おもてかいどう、凡年およその定数きん四百万斤より四百五拾万斤迄の間を以て、其限そのかぎりとすべき事。

……

一、唐人方商売とうじんかたの法、凡一年およその船数、口船くちぶね*1・奥船おくぶね*2 合せて三拾艘そう、すべて銀高六千貫目に限り、その内、銅三百万斤を相渡すべき事。……

一、^{オランダ人}阿蘭陀人商売の法、^{およそ}凡一年の船数二艘、^{すべ}凡て銀高三千貫目限り、其内銅五拾万斤を渡すべき事。

正徳五年正月十一日

〈注〉 * 1 ……中国本土からの船

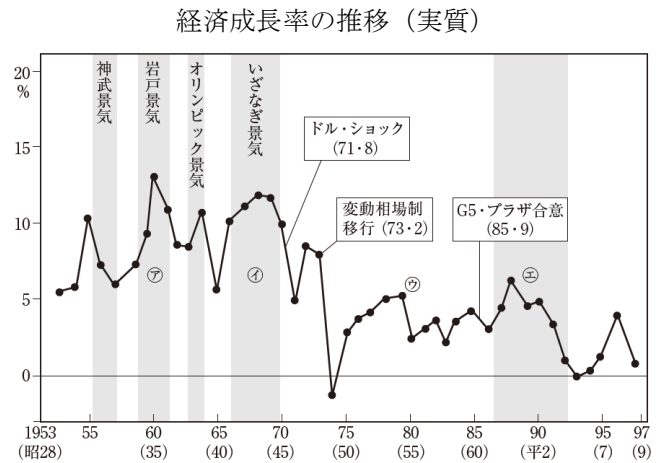
* 2 ……東南アジアから廻航して来る船

- a 金・銀の海外流出が続いたため、幕府は銀による支払い高を制限した。
- b オランダ人に関しては、年間の船数のうち 2 隻の分だけ制限を加えた。
- c 幕府は、銅に限られていた貿易による支払いを、銀で支払うことを認めた。
- d 金・銀の産出量は、17 世紀初頭をピークに、その後は減少する一方であった。

[]

(3) 次の高度経済成長以降の経済成長率のグラフに関して述べた下の文 a~d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。

- a ㉗の時期の池田勇人内閣では、所得倍増計画をとり、貿易、為替・資本の自由化が進められた。
- b ㉘の時期には、国民総生産（GNP）はアメリカ・中国に次いで世界第 3 位となった。
- c ㉙の時期には、為替相場で円安傾向が進んだが、他方、自動車・鉄鋼ハイテク産業の輸出急増などで貿易摩擦問題が起きた。
- d ㉚の時期は、地価や株価が下落し、金融不安から金融機関の経営も悪化したのでバブル景気とよばれた。



- ① a・c ② a・d ③ a・b ④ b・d

[]

2 次の問いに答えよ。

1950 年に社会党が分裂した理由について、60 字以内で説明せよ。

[]

解答・解説

解答

- 1 (1) 三内丸山遺跡 (2) 検非違使 (3) ①文永 ②弘安 (4) ①武家諸法度
②武家伝奏 (5) 関東取締出役 (6) 民選議院設立建白

- 2 (1) ② (2) a・b (3) ①

- 3 [解答例] サンフランシスコ講和条約締結について、右派は単独講和に賛成したが、左派は全面講和と日米安保条約反対を唱えたため分裂した。(58字)

解説

- 2 (1) ②が正解。絵は「喜多院・職人尽絵」の24図のうちの機織師の模写。①「木綿織物」は江戸時代に登場し、高機を使うのは後期から。③ 親方一家を中心とした機屋である。「問屋制」は江戸後期からなので不適當。④ 麻や縮を織るのは地機・平織で行われ、高機は使用されない。
- (2) a・d が正しい。史料は新井白石が出した海舶互市新令である。これは a のように、金銀の海外流出を防止するため、銀による支払い高を制限したものである。その背景には、d にあるように、金・銅の産出量がしだいに減少していく事情があった。b. オランダ船の来航を年間3隻に制限したもので、年間のうち3隻の分だけ制限を加えたのではない。c. 金銀での支払いを、銅で支払うことを認めた。
- (3) ③が正解。a・c が正しい。a. 池田内閣の1964年、国際通貨基金(IMF)8条国に移行し、同年経済協力開発機構(OECD)に加盟した。c. 1973年に変動相場制移行、IMF体制がくずれ、75年のサミットなどで対応した。日本の円高も急進、1985年の5カ国財務相会議[G5]・ルール合意後も急進し、企業の合理化が急務となった。b. 1960年代の成長率が年平均10%を超え、1968年にGNPは資本主義国でアメリカに次ぎ第2位となった。b. ㊦はバブル景気であるが、dの文はバブル景気の崩壊後、平成不況の状況を述べたもの。
- 3 指定された用語を時代順に並べ、国際的な背景を歴史的に位置づけて論述すること。